

入院診療計画書

病棟：

様

診断名： 肝細胞癌（経皮的ラジオ波焼灼療法） ver.1.0

特別な栄養管理の必要性： 有・無

主治医：

担当看護師：

患者様サイン欄：

ご家族サイン欄：

	1日目	2日目 □治療当日	3日目 □治療当日	4日目	5日目	6日目	7日目
安静度 リハビリ 退院	・病院内を自由に歩くことができます。	<ul style="list-style-type: none"> ・治療までは病院内を自由に歩くことができます。 ・治療後は少なくとも5時間はベッドに寝たままで、仰向けで安静にしてください。 ・治療翌日から病院内を自由に歩くことができます。 		・病院内を自由に歩くことができます。	□医師の指示により午前中に退院できます。	□医師の指示により午前中に退院できます。	□医師の指示により午前中に退院できます。
食事	・常食又は肝臓食が摂れます。	<ul style="list-style-type: none"> ●検査当日は、 ・朝食後から飲んだり食べたりできません。 ・夕食から常食又は肝臓病食が摂れます。 					
注射・薬剤		点滴を昼から行います。	朝・夕に抗生剤の点滴を行います。				
検査		ラジオ波焼灼術施行した翌日および2～3日後に採血があります。					
処置		<ul style="list-style-type: none"> ・（ ）月（ ）日の午後よりラジオ波焼灼術を行います。 					
清潔 (シャワー・入浴など)	・入浴できます	<ul style="list-style-type: none"> ・治療前までは入浴はできます。 ・治療後は入浴はできません。 		・入浴はできません。	・治療後3日目から発熱がなければ入浴できます。		
排泄	・歩いてトイレに行くことができます。	<ul style="list-style-type: none"> ・治療後ベッドに寝たままの時のみ、ベッド上排泄になります。 ・治療翌日から歩いてトイレに行くことができます。 					
患者様及びご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・医師が入院中の検査、治療全般についての説明をします。 ・看護師が入院後の生活・治療について説明します。 				<ul style="list-style-type: none"> ・医師が退院について説明します。 ・看護師が退院後について説明します。 		

注1) 病名及び治療内容等は、入院時に考えられるものですので、検査・治療を進めていくにしたがい変更することがあります。

板橋中央総合病院

注2) 入院期間、表記の日時については入院時での予定です。